



冷たい北風の中でも、木の枝の先には、少し赤みがかった新芽が小さくふくらんでいます。自然はいち早く春を感じとっているのですね。

子どもたちは鬼のお面作りを始めました。「鬼は外! 福は内!」元気の掛け声とともにおこりんぼ鬼や泣き虫鬼を追い出して、暖かい春を招き入れましょう。

新型に続き、季節性のインフルエンザが流行の兆しを見せています。「しっかり食事、ぐっすり睡眠」を心がけ、外から帰ったら手洗いうがいを忘れずに。もうすぐやって来る進学、進級の季節を元気に迎えたいですね。



## 節分

「ツノはどうしようかな!」「髪の毛はどうしようかな?」子どもたちのアイデアがたっぷり! とってもすてきな鬼のお面ができあがりました。飾ってみると、お部屋はまるで鬼ヶ島! どころなく子どもたちに似たお面からは、一人ひとりの個性があふれだしています。「鬼は外! 福は内!」節分の日には、元気な掛け声が響き渡ることでしょう。豆まきで、自分の中のちょっと苦手な鬼を退治し、たくさんの福を呼びいれるといいですね。



## 保育所児童保育要録の送付を実施します



小学校などに就学する保育園児童に対する「保育所児童保育要録」の作成が義務付けられ、小学校などへ送付することになりました。これは、2009年4月から施行された「保育所保育指針」に基づき、子どもの育ちを支える資料として保育園が作成するものです。対象は、今年4月に小学校などへ就学する保育園児童全員で保育園から就学先の小学校などにお渡しする予定です。

SUN 太お楽しみ会アンケートへのご協力ありがとうございました  
アンケート結果は裏面に記載しています

★2016年度の実施日は2017年1月21日(土)となります★

## 2月の予定

- 2(火) 体育指導(幼児)
  - 3(水) 節分の日会
  - 10(水) お店屋さんごっこ
  - 12(金) 調理保育(らいおん組)
  - 12(金) 職員会議
  - 15~19 身体測定
  - 15~18 手洗い指導
  - 16(火) 体育指導(幼児)
  - 16(火) 職員園内研修
  - 19(金) お誕生日会
  - 23(火) ひな人形飾り
  - 24(水) 音楽指導(幼児)
  - 26(金) お別れ遠足
  - 27(土) 新入園児個別面談
- ※2・3月度避難訓練は実践訓練のため、抜き打ちでの実施となります。

## 3月の予定

- 3日(木) ひなまつり会
- 4日(金) [雨天]お別れ遠足
- 5日(土) 新入園児個別面談
- 7~11日 身体測定
- 11日(金) お誕生会
- 14日(月) 体育指導(幼児クラス)
- 19日(土) 卒園式
- 22日~ 新クラス体制
- 25日(金) 職員会議

## 新クラス説明会(3月)

新クラスの担任紹介・クラス運営・行事・持ち物などについて説明させていただきます。

7~11日 17:00~18:00  
24日 10:00~11:00

- 7日(月) 新ぺんぎん組
- 8日(火) 新うさぎ組
- 9日(水) 新ぱんだ組
- 10日(木) 新くま組
- 11日(金) 新らいおん組
- 24日(木) 新ひよこ組

会場は新クラスです

# 「父性」と「母性」

父性と母性は「性別」ではなく「役割」

母性が大事とか、父性復権とかさまざまに言われますが、「母性」「父性」という言葉について、正しく理解している人は意外と少ないようです。では、「父性」「母性」とはいったいなんでしょうか。これをごく簡単に言うと、子どもと接するときの親の立ち位置の違いといえます。

## お母さん・お父さんが両方を持ち合わせる

近年、お母さんと子どもの関係が強調され、母性愛という言葉が独り歩きする傾向があります。ところが、母性とはどんなものか、正しく理解している人はあまり多くないのではないのでしょうか。

本来、母性、そして対になる父性は心理学の言葉です。子どもとの接し方、距離のとり方の特徴の呼び方であって、性別とはなんら関係はありません。そして、母性的なものや父性的なものというのは、男性・女性に関係なく、だれもが発揮できるのです。実際、お母さんでも時に父性的に、お父さんが母性的に、子どもと接することはよくあります。むしろ、子どもの状態によって対応が変わるのは自然なことです。

呼び名にこだわらず、適切に子どもと接したいものです。

ただ、「母性的なものが伝わったあとに、父性的なものが伝わる」という原則はとても大切です

## しかるときはしっかり、あとに長引かせない

しかるときは、しっかり、はっきり伝えます。日常いっしょにいるお母さんより、お父さんにしかられるほうが、子どもがこわがることが多いため、よく「お父さんにしかってもらおう」と言う人がいますが、必要なときは、お母さんもしっかりしかることが大切です。

## 応える

子どもが冒険を終えて戻ってきたときは、しっかりと応えます。



## 母性

子どもと近い受容的

母性とは、子どもの近くにおいて、包み込むように子どもを受け止める存在です。女性がもともと持つ性質と考えられる人もいますが、それよりも、赤ちゃんとのふれ合いのなかではぐくまれる関係と考えたほうがわかりやすいでしょう。

※母性が強すぎると、甘えん坊で自立できない...

## 母性と父性はバランスが大切

でも実は、あまり考えすぎず、子どもと普通に接していれば、だれでも自然に母性と父性を切り替えているものです。

## 父性

一步引く傍観的

父性とは、母性とは対照的に、子どもと少し距離をもって見守るスタンスをさします。子どもが自分の力で何かをしようとするときに、手を貸さずに見守るなど、独立心をもった子どもに対する姿勢です。

※父性が強すぎると、幼児性と攻撃性が出てくる...

## 見守る



独立心が出てくると、干渉を嫌がって自分で何でもやりたがりります。心配でも一歩引いて、子どもの独立心を尊重したいところ。子どもが失敗したときには、「だから言ったじゃないの」と言わず、受け止めてあげましょう。

## しかる

いけないことをしたときには、小言やぐちではなく、はっきり、しっかりしかります。



子どもの状況によってさまざまな立ち位置から見守ることが大切です



先日は SUN 太お楽しみ会のアンケートにご協力いただきありがとうございます。  
アンケート結果の集計が終わりましたのでご報告させていただきます。  
いただいたご意見については検討を行い、  
2016 年度 SUN 太お楽しみ会の改善に役立たせていただきます。

有効回答数  
77 件

カード(プログラム)はどうか?	見やすかった	68(90%)	ふつう	5(7%)	見づらくてよかった	2(3%)
-----------------	--------	---------	-----	-------	-----------	-------

- 子ども達の写真が貼ってあり、いつもかわいく作ってもらえて嬉しい、ありがとうございます。(6)
- とてもかわいかった (4)
- 毎回趣向を凝らした楽しいプログラムですね (2)
- とても手が込んでいて素敵だった
- 手書きのプログラム、ありがとうございました
- とてもわかりやすかった
- 子どもも喜んでいて
- 今回いつもと字が変わっていたので、少し読みにくかった

おたよりはどうか?	分かりやすかった	60(78%)	ふつう	13(17%)	分かりにくいところがあった	4(5%)
-----------	----------	---------	-----	---------	---------------	-------

- 細かく書いてあり、見やすくわかりやすかった (3)
- 自分の子どもの位置がわかるのは安心する (2)
- 幕が上がるまで立ち位置がわからないので、伝えて頂ければカメラを構えたり席の位置を決められたと思う
- 入れ替えが、ちょっと理解するのに時間がかかった
- 座席と引渡し場所がわかりにくかった
- 座席の指示が変更になったり、直前の変更は良くないと思った
- 楽器の位置が左側だと思っていたら右側だった

たまご座さんの公演はどうか?	良かった	46(74%)	ふつう	15(24%)	良くなかった	1(2%)
----------------	------	---------	-----	---------	--------	-------

- 今回は今までと違った演奏もあり、毎年少しずつ内容が違うし、とても楽しませてもらっている。(8)
- 今回はお父さんが出演され、とてもかわいく、上手で感動した
- 内容にボリュームがあり、良いと思った
- 子ども達が舞台上に立っているのがよいと思う
- とても良かったが、少し長く感じた。子どもが飽きてしまった (3)
- 前回のほうが良かった。親は良かったが、子どもには難しい感じがした (2)
- 子どもがグズってしまい、最後まで観られなくて残念だった
- 公演のタイミングが幼児クラスの後でもいいのかなあ毎年思う
- 太鼓は希望者全員ができないのがかわいそう
- 飽きた

お父さんが出演した演目はどうか?	良かった	76(99%)	ふつう	0(0%)	良くなかった	1(1%)
------------------	------	---------	-----	-------	--------	-------

- みんなすごく可愛かった、来年が楽しみ (4)
- 全員の子が一生懸命頑張っていてとても良かった (4)
- とても成長を感じられた
- ご指導ありがとうございました
- はじめは緊張していた様だが、後半体が動いたので良かった。
- 子ども達が好きな事を選んで頂き、とても楽しそうに演じていたので良かった
- 歌は元気がよくて、合奏もとても頑張っていて良かった
- ピアノ力が心配だったが、出来ていたのでホッとした
- 上手だった
- さすが最上学年だった
- 合奏にほろりとした。子どもの成長が感じられて良かった
- 名前を呼んでお返事をする時、まだうまくお返事ができない子だけ拍手をもらえなかったのはかわいそうだった
- よく動く子が全く踊らず、少しおとなしめの曲過ぎたような。
- かぶの作り物とかあると良かったと思う (2)
- もっと観たかった。もっと時間が長いと嬉しかった (2)
- 子ども達一人一人の顔が見られて良かったが、終わりがわかりづらいので、アナウンスをしてから幕が下りた方が、子ども達も見ている方も良かったのでは?
- 上手に演奏できることも素敵なことだが、子ども達が楽しめるように、体を動かして演奏してもよいと思った

その他のクラスの演目はどうか?	良かった	73(100%)	ふつう	0(0%)	良くなかった	0(0%)
-----------------	------	----------	-----	-------	--------	-------

- 乳児クラスしか観ていないが、皆とても可愛かった
- どのクラスも良かった。らいおんぐみさんはさすが立派だったし、上手だった (4)
- 年中・年長になるとさらにしっかりしていて上手だった
- どのクラスも一生懸命さが伝わってきた
- 自分の子どもの小さい頃と重なった (2)
- 年相応の演目で良かったと思う (2)
- 観られなくて残念だった
- ひよこぐみさんが短くなったような気がする。もう少し長くてもよいと思う。
- 親や祖父母に見せることも大事かと思うが、子どもができる事そのままを見るのも素敵だと思う (音に合わせて体を動かす、表現するなど)

職員による出し物はどうか?	良かった	45(83%)	ふつう	7(13%)	良くなかった	2(4%)
---------------	------	---------	-----	--------	--------	-------

- とても面白くて家族で大爆笑した。また来年が楽しみ (4)
- 先生方も頑張っていて、楽しませて頂いた (2)
- 先生方は毎回楽しそうで、とても面白い (2)
- 皆さんが笑顔で素敵に見えた
- わかりやすくとても楽しい内容だった
- 子どもは大喜びだった
- お話の世界とお笑いの世界が合わさって楽しかった
- めぐみ先生の全身タイツすごい!
- 普通のプレーメンのお話でよかったと思う
- 前置きが長過ぎ。劇もよくわからなかった。先生の歌とか合奏などもよいのかなと思った。小さい子どもにもわかるような内容がいいと思った
- 本気で何かを発表する (合奏や歌など) 姿を子ども達に観せてもらいたい

全体の公演時間の長さはどうか?	短かった	6(9%)	ちょうど良かった	55(79%)	長かった	9(13%)
-----------------	------	-------	----------	---------	------	--------

- バランスがよいと思った (2)
- 例年ちょうど良いと感じている
- うさぎぐみでも最後まで観られた
- とてもスムーズに流れていたと思う
- 途中で退席したのでわからない
- 全体の長さはちょうど良かったが、子ども達の歌やダンスをもっと観ていたかった (3)
- たまご座さんの公演は少し長いと感じた (2)
- 後半の年長さん終了後以降が長く感じた
- 毎年予定時間オーバーなので、はじめから予定時間を長めにとってほしい

優先席を乳児、幼児入れ替えしたことについて	良かった	43(63%)	ふつう	19(28%)	良くなかった	6(9%)
-----------------------	------	---------	-----	---------	--------	-------

- 入れ替えに無理はなく、席も見やすかった
- 乳児さんも前で観られてよかったと思う。配慮が嬉しい
- 乳児さんは今まで見づらかったので、入れ替えは名案だと思う
- 自分の子どもの出し物はなるべく前で観たいので良かった (2)
- 乳児の時に中央後方で観ていて、よく見えたので結局席は移らなかつた。乳児さんはすぐ帰るので、今回の方法でよいと思う
- 優先席をして頂く事で、朝の順番取りがないから良かった
- 面倒くさいが、乳児幼児両方の親、どちらも優先させるなら仕方ないと思う
- 今年だけではわからないと思うので、数年間続けてみればよいと思う
- 入替えはどちらでもよい (自由席に座った)
- 途中入れ替えは、双方良くわからず、らいおんだけ指定でよいと思う
- タイミングがわからず…。放送とかしてもらえるとよかった気がする (3)

幼児クラスは受け渡しを出演後としたことについて	良かった	49(74%)	ふつう	12(18%)	良くなかった	5(8%)
-------------------------	------	---------	-----	---------	--------	-------

- 乳児がいると助かる
- 落ち着いていて良かったと思う
- 先生達が連れてきてくれて良かった
- 先生方の出し物を家族と一緒に観られたので良かった
- 席の確保が若干面倒だったが良かった (2)
- 今年だけではわからないと思うので、数年間続けてみればよいと思う
- どちらでも良い
- 場所がわからず、ウロウロしてしまっている子が数人いた
- 近くにいた友達と観たりしていたので、どちらかというクラスで最後まで観てもいいのかなという気もした (2)
- 親元へ帰ると気も緩み、その後は遊んでいた。最後まで緊張感を保ち、園児席で観た方がよいと思う
- 子どもが1人なら一緒に観られて嬉しいが、上にも子どもがいると下の子が戻ってきた後の上の子の時、写真・ビデオが撮れないかな?と思った
- 最後まで預かっていただけの方が、ゆっくりと観られる (子ども達が遊んで騒いでしまう)
- 最後の歌など座って観なければいけなかったで、前年のように前の席で皆と一緒に踊ったり動いたりしている方が楽しそうだった
- 次の演目が始まっているのに、受け渡しで席を立たれて邪魔だった (少しドキドキした)。幼児の演目がすべて終了してから (もしくはホール外など) の受け渡しの方がよかったと思う (3)
- 他のクラスが帰っている中、プログラムが進んでいくのはどうかと思う
- どっこが空くかわからなかったで、落ち着いて観られなかった
- 子ども達が座っていた席に大人が座ると頭が邪魔になるので前に座る人は頭を下げてほしい。無理ならば子ども達の席は今まで通り空席希望
- 前の方で観られるのはよいが、急いで席取りをしないと子どもの分までの席は取りにくかった
- 連絡がわかりにくく、席の移動も面倒くさい
- ばんだの場所に別のクラスの祖父母が座っていて座れなかった。入れ替えルールを祖父母までちゃんと説明してほしい
- 乳児の方で入れ替えせず荷物を置いて席を取っている方もいた (幼児クラスに子どもいない方)
- ルールを守らず席取りしている方などいたので、あまり良いとは思えない
- わかりづらいのと、トラブルになりそう
- 優先席に座る人が多かったみたいで、優先席には座れず残念だった

その他お気づきの点、ご意見、ご要望などご記入ください

- とても楽しい時間を過ごせた (3)
- 上手だった。良かった
- 子どもの成長した姿が見られてよかった
- 毎年楽しみにしている。先生方も疲れ様でした
- 先生方のご尽力には感謝しきりです。ありがとうございます (5)
- 来年度も今年度同様、楽しいおたのしみ会をよろしくお祈りします
- 演台の幕が上がると、冷氣 (空調の風?) が強かった (寒かった) [F~J席]
- 年長さんや他のクラス、先生方の出し物も観たかったのだが、観られず残念だった
- 乳児がいると上の子の演目を見られなかったりするので、その時見てもらえる嬉しい。ママ一人は大変 (2)
- 幼児クラスに兄弟がいる場合、乳児クラス発表後お迎えだと、たまご座の公演も途中で飽きてもたない為、上の子の発表が終わるまで預かってほしい。そうしないと付き添い無しでは来れない。ビデオが撮れない。
- 歌と合奏で立ち位置が変わり写真が撮り辛かったので、位置が変わるなら右側 (左側) といったその範囲の中で変えてほしかった。または1曲目と2曲目で親も移動しやすい時間、雰囲気を作ってほしい (2)
- アンケートに「見ていません」という項目もあった方がよいと思う
- 開催日を一週間早めて頂けると、仕事の都合上ありがたい

今年度の「SUN 太お楽しみ会」は山谷智子が総責任者として企画・準備・実行を行ってきました。